

議事結果 摘録

会 議 名	令和7年度第2回古河市こども未来応援会議
日 時	令和7年8月27日（水）午後2時00分から午後3時00分まで
場 所	総和第本庁舎（3階） 特別会議室
出 席 委 員	会長 楠田 和仁 副会長 福田 すみ子 委員 塩澤 聡美 委員 友野 とも子 委員 大久保 正喜 委員 大高 滋 委員 加藤 美恵子 委員 新井 由香 委員 吉羽 一晃 委員 小林 淳子 委員 大里 友美
欠 席 委 員	委員 佐藤 智晶 委員 中村 美智子 委員 初見 将治 委員 稲見 裕子 委員 工藤 義人 委員 大塚 忍
事 務 局	福祉部 部長 池澤 こども政策課 課長 樋口 課長補佐 鹿久保 係長 松本 主幹 松永 主事 谷田部 主事 戸来
議 事	（1）こどもの居場所支援事業について （2）こどもの意見表明について
審議の内容 （主な意見 事務局回答）	（1）こどもの居場所支援事業について ・こどもの居場所やこどもの意見表明については、まず家庭で解決すべき問題ではないか。 →家庭や学校が健全であることを前提として、家庭や学校生活に行き詰った場合に、第三の居場所があったほうが、こども達の自己肯定感が高くなるとのデータがあり、市内にそういった居場所を作っていきたいと考えている。 ・地域によってはこどもたちだけで居場所に行くことが難しいのではないか。 →こどもの居場所に行くのは、大人と一緒にいってもよい。こどもの居場所に対する見方や価値観を行政が積極的に情報を発信して変えていかなければならない。 ・小学校23区に1箇所以上の居場所をつくることだが目途は立っているのか。 →現状では目途は立っていないが、地域の特色に応じた居場所が立ち上がればよいと考えている。 ・学校側で市や地域の取り組みについて把握できていない部分もあるので、地域食堂等の情報があれば、提供してもらえると、こども達や保護者に周知することができるかもしれない。 →今回の事業を推進するにあたり、教育委員会との情報提供を含めた連携を強化していきたいと考えている。 （2）こどもの意見表明について ・こどもたちは市のホームページ上にあるこどもの意見表明にアクセスできるのか。 →市内の小中学校で使用している「1人1台端末」より市のホームページにアクセス

できるようにする。

・事業の対象となる年齢は限定されているのか。

→対象となる年齢はこども・若者であれば、特に限定しない予定である。